



## 本機の比吸収率(SAR)について

本機の比吸収率(SAR)について  
 本機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR：Specific Absorption Rate)について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この値は、十分に安全な値として設定されており、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線保護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じです。本機は0.887W/kgで、国が定めた方法に従い、本機の最大送信電力で測定された最大の値です。個体によって多少の差異が生じますが、いずれも許容値を満たしています。さらに本機は基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるように設計されているため、実際の使用状態では、値はより小さくなります。SARIについてさらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。  
 総務省ホームページ：  
<https://www.tele.soumu.go.jp/j/e/e/index.htm>  
 社団法人電波産業会のホームページ：  
<https://www.arib-emf.org/index.html>  
 ※技術基準については電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

## ファームウェアの自動更新について

本機は、自動的にファームウェアが更新されることがありますのであらかじめご了承ください。※更新中は、本機をご利用いただけませんので注意してください。

## 使用上のご注意

- **ご使用環境**  
 高温、多湿、直射日光が当たり続けるところは避けてご使用ください。  
 サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また電波状態の悪い場所では通信できなかつたり、通信が途切れることがあつたりしますので、あらかじめご了承ください。
- **分解しないで**  
 本機を分解、改造したり、本体背面に貼り付けてある証明ラベルを剥がして使用することは法律で固く禁じられています。
- **使用禁止場所**  
 本機は携帯電話の一種です。携帯電話の使用が禁止されている場所ではお使いに耐れません。特に医療機関や介護施設では使用禁止場所の指示に従ってください。  
 本機を使用できるのは、日本国内のみです。国外に持ち出すと規格や電波行政の違いからトラブルになったり現地で処罰されたりする可能性があります。  
 This product is permitted for use only in Japan.  
 Misuse shall be subject to fine and or penalty.
- **本機は携帯電話の回線を使用した無線機ですが、110番や119番に電話をかけることはできません。弊社のIP無線機やアプリ無線としか通話することができませんのでご注意ください。**

- **待機電流**  
 待機電流のためバッテリーが過放電して劣化する恐れがあります。本機を保管する場合はバッテリーパックを外してください。

## 付属品の取り付け方

- 付属品をご確認ください。
- アンテナ : EA-297 □ベルトクリップ : EBC-46(装着済み)
  - バッテリーパック : EBP-198(Li-ion 7.2V 2200mAh)
  - シングル充電スタンド : EDC-326R □ACアダプター : EDC-215
  - ご使用になる前に(本紙) □保証書

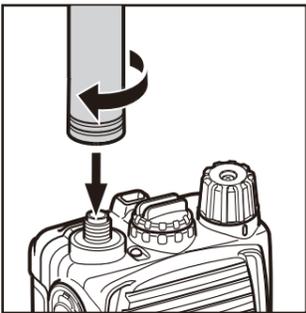
- ※ 同時通話をするときは、イヤホンマイクかヘッドセットが別途必要です。用途に合うものを前もってお求めください。

- **注意** ・保証書ご購入の日付が記載されていないときは領収書やレシートを保証書といっしょに保管してください。ご購入日が証明できる書類がないと保証サービスは無効となりますのでご注意ください。  
 ・本機の保証は本体と、上記に記載の付属品のみ適用されます。

## アンテナの取り付け方

アンテナの根元を持って時計方向(右)に回転が止まるまで回します。  
 外すときは反時計方向(左)に回します。

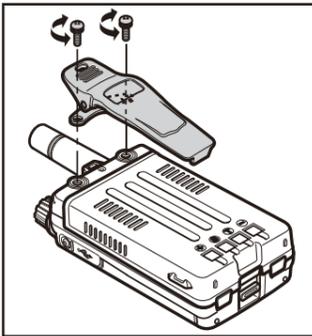
- **注意** 他のアンテナを接続すると通信できなくなることはあつても、圏外の解消など電波環境の改善になることはありません。  
 本機は付属のアンテナを含めて技術基準適合証明を受けているため、他のアンテナを接続することは禁止されています。



## ベルトクリップについて

ベルトクリップは取付けた状態で梱包されています。ベルトクリップを外すときはドライバーでネジを反時計方向に回してください。(＋ドライバーNo.2が必要です。)

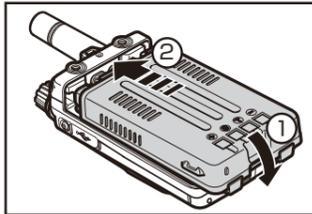
- **注意** 定期的に、ネジにゆるみがないか点検してください。ベルトクリップは消耗品です。スベア部品として販売していますので販売店にご相談ください。  
 標準付属品以外のネジを使うと無線機本体が破損します。絶対に規格以外のネジは使わないでください。(ネジ規格：M3×6mm)



- **メモ** ベルトクリップを使って装着する際は、ベルトクリップで体の横、または背中に固定してください。イヤホンマイクは引っかからないようになるべく背中を通して、余分な長さを束ねてください。かがんだときにプラグやアンテナにストレスが掛からないようにご注意ください。

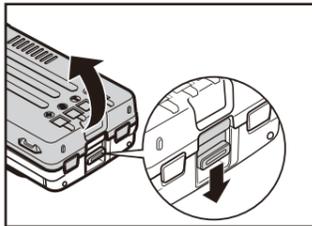
## バッテリーパックの取付け / 取外し

- **バッテリーパックの取付け方**  
 バッテリーパックを本体のツメに合わせ、バッテリーパックを矢印の方向に押し込んでからしっかりと固定します。ロックレバーが固定されているか確認します。



- **バッテリーパックの取外し方**  
 本体のロックレバーを押してバッテリーパックをスライドさせて取り外します。

- **注意** バッテリーパックをスライドさせる際は、指やツメなどを傷めないよう、注意してください。  
 バッテリーパックは取り扱いを間違えると大変危険です。本紙の「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。



- **注意** ■保管と補充電について  
 リチウムイオン電池は適度に充電された状態で保管することが最適で、過充電や過放電状態は劣化を促進します。  
 長期間保存するときは表示の電池マークが1メモリ減っているのを目安にして、バッテリーパックを外して乾燥した冷暗所で保管してください。電池マークが空になったら1時間程度補充充電してから保管してください。  
 時々本体に装着して電源を入れ、異常がないか点検してください。

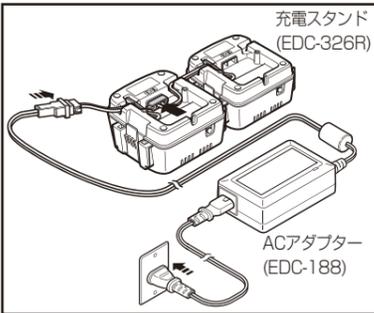
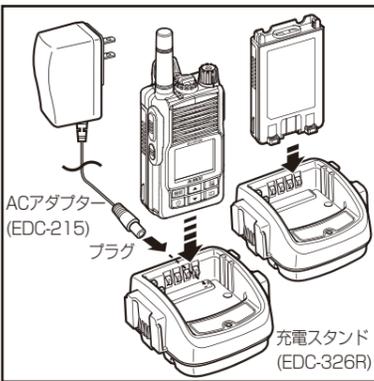
## 充電方法

お買い上げいただいたときや、長い間使用しなかったときはフル充電してからお使いください。

- ① 本体の電源を切り、バッテリーパックを装着し、ACアダプターのプラグを充電スタンドに接続します。
- ② ACアダプターをAC100Vコンセントへ接続します。充電が開始すると充電スタンドのランプが赤色に点灯します。
- ③ 充電が完了するとランプが緑色に点灯します。
- ④ バッテリーパック単品で充電することもできます。

オプションのACアダプターEDC-188をお求めになれば、EDC-326Rと図のように接続し、最大6台まで連結して充電することができます。

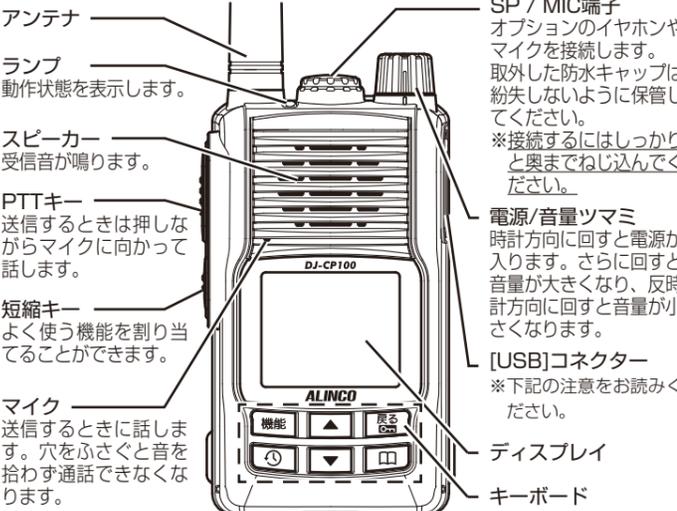
- **注意** 本機専用のACアダプターと充電スタンドでしか充電できません。専用品以外の使用は危険ですから、絶対におやめください。



- **メモ** 充電時間は空のバッテリーパックをフル充電する場合で、約3時間です。充電は周囲温度が0℃～+45℃の屋内でおこなってください。充電するときは本機の電源を切ってください。電源を入れたまま充電すると満充電にならなかつたり、正しく充電できずバッテリーパックの劣化を早めたりすることになります。充電が済んだら充電スタンドから外してください。  
 本機および充電器の端子はときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良により正常に充電できないことがあります。また充電スタンドのランプが赤色点滅した場合は正常に充電が完了していません。清掃と点検をしても充電できない場合は販売店が弊社サービスセンターにご相談ください。

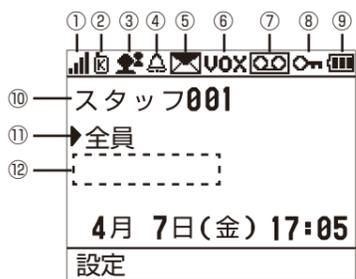
## 各部の名前とはたらき

### 前面部



- **注意** USBコネクターは販売代理店等が保守用に使用します。使用者が何かを接続するためのものではありません。充電はできません。防水性が失われますのでカバーは開けないでください。また、ゆるみがないか時々確かめてください。

## ディスプレイ (待ち受け中)



①	説明
①	電波強度を4段階で表示します。 ①: LTE通信のとき ②: 3G通信のとき X: 圏外のとき
②	SIMと回線の接続状態を表示します。 ①: シングル SIM(au回線) ②: シングル SIM(docomo回線) ③: デュアルSIM(au回線選択) ④: デュアル SIM(docomo回線選択) ⑤(点滅): 未接続
③	現在の通話モードを表示します。 ①: 全員・グループ ②: 個別 ③: 会議室
④	着信があったことを知らせるベル機能設定時に点灯します。
⑤	未読のメッセージがあるときに点灯します。
⑥	VOX機能設定時に点灯します。
⑦	未聴の録音データがあるときに点灯します。
⑧	キーロック動作時に点灯します。
⑨	バッテリー残量を4段階で表示します。
⑩	スタッブ001 自分の表示名です。
⑪	▶全員 通話モードを表示します。(全員・グループ・個別・会議室)
⑫	作業グループ02 通話モードを全員以外に設定しているとき、通話相手のグループ名・会議室名・名称が表示されます。

## キーボード

名称	説明
機能キー	待ち受け画面で押すとセットモードを開きます。そのほか、項目の選択時に使用します。
戻るキー	セットモードを開いているときに押すと前の画面に戻ります。待受画面で押すと通話モードを全員→グループ→個別→会議室と切り替えます。待受画面で長押しするとキーロック設定/解除ができます。
▼/▲キー	各設定項目などを上下にスクロールするために使用します。待受画面で押すと通話先を切り替えます。
□ (アドレス帳)キー	押すとアドレス帳を開きます。
⌚ (履歴)キー	通話とメッセージの履歴が表示されます。

## 基本操作

詳しくはWeb配信の取扱説明書をお読みください。

- **キーを押す**  
 「キーを押す」はしっかり押した後、すぐに離すことを指します。  
 「キーを長押し」は約2秒間押し続けることを指します。

- **電源を入れる**  
 電源/音量ツマミを時計方向にカチッと回して電源を入れます。起動中はディスプレイに「ALINCO」と表示され、1分程度経過すると起動が完了し、待ち受け画面が表示されます。

- **注意** 本機は起動中に自動でファームウェアの更新をすることがあります。ディスプレイに「ダウンロード中」と表示されたら、自動的に再起動するまで、電源を切ったりバッテリーパックを外したりしないでください。故障の原因となります。ファームウェアの更新には5分程度かかることがあります。このため、ご使用の際は早めに電源を入れて、時間に余裕を持ってお使いください。

- **音量を調整する**  
 電源を入れてからツマミを回すと音量が調整できます。時計方向で大きくなり、反対に回すと小さくなります。調整できる範囲は「0～32」です。

- **注意** イヤホンを使用するときはあらかじめ音量を下げてください。音量を大きくし過ぎると聴力障害の原因になるおそれがあります。ゆっくりボリュームを上げてください。

- **送信する**  
 初めに、待ち受け画面に通話モード「全員」が表示されていることをご確認ください。表示されていないときは、「戻る」キーを何度か押して「全員」を選択してください。押す度に「全員」⇒「グループ」⇒「個別」⇒「会議室」と変わります。ここでは基本となる「全員」についてのみご説明します。

- **待ち受け画面に「全員」表示中に「PTT」キーを押し続けると、ランプが黄色に点灯し、送信します。マイクに向かってお話しください。マイクと口元は5cmほど離してください。「PTT」キーを離すとランプが緑色点灯に変わります。相手が応答すると、その声が聞こえます。**

- **応答する**  
 信号を受信すると、ランプが緑色に点灯し音声聞こえます。このときディスプレイに通話モードと発呼者名が表示されます。  
 ※発呼者とは通話を始めた人のことをいいます。  
 相手が話し終えた後に「PTT」キーを押して応答をします。このとき、ランプが黄色点灯します。  
 応答を終えた後、「PTT」キーを離すと、ランプが緑色に点灯し受信状態に戻ります。

- **通話を終了する**  
 通話中に自分と通話相手の双方が10秒間「PTT」キーを押さなかった場合は、自動的に通話を終了します。

- **電源を切る**  
 電源/音量ツマミを反時計方向にカチッと回して電源を切ります。

- **注意** 本機はツマミを回して電源を切っても、少しのあいだは通電状態になっています。ディスプレイの「電源OFF...」の文字が消えるまでは絶対にバッテリーパックを取り外さないでください。

## オープンソースソフトウェアについて

本機には、GNU General Public License (GPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、下記URLをご参照ください。  
 (https://alinco-denshi.com/item/dj-cp100.html#000051)

## 生産終了品に対する保守年限

生産終了後も5年間は補修用部品を在庫しています。不測の事態で欠品した場合には保守ができなくなることがありますのでご了承ください。

仕様、定価格は予告なく変更する場合があります。本書の説明用イラストは実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。本書の内容を無断転載することは禁止されています。乱丁、落丁はお取り替えいたします。